ニッタの価値創造プロセス Nitta value creation process

当社グループは、ものづくりを核とした価値創造を通じて社会課題を解決し、世の中を前へ、そして人々を幸せにするために事業活動を展開しています。私たちは、人々の暮らしをより快適に、より便利にしていくために、未来へ導く製品の創出により、企業価値を向上し、イノベーターとして進化し続けます。

Group Mission

Going ahead with you

NITTAは動かす、未来へ導く製品で。
世の中を前へ、そして人々を幸せに。

インプット Input

財務資本 ▶P17

総資産 1,799億円

設備投資をはじめ、持続的成長を支え重要な経営資源となる、安定した健全性の高い財務基盤。

人的資本 ▶P27

連結従業員数 2,940名

世界13の国と地域で国籍・性別・年齢・職種等が異なる持続可能な成長に貢献できる多様な人材。

知的資本 ▶P29

研究開発費 20億円

創業以来、絶えず技術力を向上させ、独自性のあるソリューションを提供し蓄積した高い技術基盤。

自然資本 ▶P31

社有林 約6,700ha

CO_2固定量 1,518,357t-CO_2 ※前年度数値

社有林の公益的機能としてCO_2吸収・固定による温暖化対策に貢献。

製造資本

グローバルに対応できる生産体制

海外製造・加工拠点 16拠点

国内製造拠点 7拠点

2025年3月期 設備投資額 68億円

社会関係資本 ▶P41

ステークホルダーとの関係を重視し、顧客・サプライヤーとの強固な関係を維持。2022年3月に「パートナーシップ構築宣言」を公表。

ビジネスモデル Business Model

持続的成長のための成長戦略 ▶P13

〈 中長期経営計画 〉

ものづくりを核としたシフトイノベーター

SHIFT 2030
SHIFT INNOVATOR
cored around manufacturing

「発明・改良・円満」の精神に基づいた事業活動

発明
世の役に立つ製品を発明・開発して世に送り出すこと

改良
世に送り出した製品に不断の改良を加え、常に最良の製品を提供すること

円満
良い仕事環境、良い人間関係なくしては、良い開発、良い改良はできない

社会課題を起点とした重点課題（マテリアリティ） ▶P33

E 環境 ▶P37
- 温室効果ガス削減による低炭素社会の実現
- 環境負荷の低減と循環型社会の実現
- 地球温暖化対策・生物多様性保全に貢献する森林経営

SDGs項目

S 社会 ▶P41
- バリューチェーン全体を通じての社会的責任の発揮
- 働きがいのある魅力的な職場環境の実現
- 顧客満足の追求

G ガバナンス ▶P47
- コンプライアンス推進とリスクマネジメント強化

アウトプット Output

ベルト・ゴム製品事業
- ベルト製品
- 搬送用製品
- ゴム製品
- 通信機器・電子機器
- センサ製品
- 感温性粘着テープ
- RFID製品
- 炭素繊維強化プラスチック（CFRP）

ホース・チューブ製品事業
- 樹脂ホース・チューブ製品
- 金具およびフィッティング
- メカトロ製品

化工品事業
- 高機能製品
- 産業資材製品
- 建設資材製品
- 防水資材製品

その他産業用製品事業
- 空調製品
- 医療用ゴム製品
- プラスチック製医療機器

その他事業
- 不動産事業
- 経営指導事業
- 自動車運転免許教習事業
- 森林事業　等

+α 新規事業
- 新しい仕組みづくり
  - 01 従来型の仕組みの見直し・改善
  - 02 探索型を意識した新たな仕組みの構築
  - 03 深化と探索を両立する価値観の共有
- 化学・新素材
- ロボット
- バイオテクノロジー

〈 貢献分野 〉

- 半導体・液晶・電子部品
- 環境・エネルギー
- 建築・土木
- 自動車
- 産業機械
- 物流・輸送
- 食品・衛生
- 医療・ヘルスケア

GHG排出量：2013年度比 37.6% 削減（2025年3月期）

女性管理職比率：8.9%（2025年3月期）

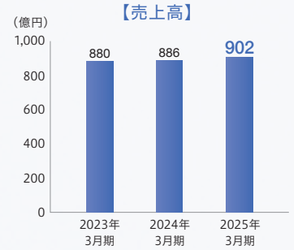
男性育児休業取得率：52.2%（2025年3月期）

アウトカム Outcome

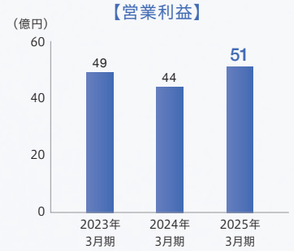
経済的価値の向上

- 新製品・新事業の創出
- 真のグローバル化の推進
- トータルコスト競争力の向上

【売上高】



【営業利益】



×

社会的価値の向上

- 社会に根付き人々の暮らしを支える製品を安定して生み出す
- ステークホルダーとともに歩む未来をより良いものにする